



～節分の豆まき～

▲今年一年の福と健康を願いながら、利用者の皆さんは、大きな鬼に向かって豆をまきました。（2月3日 デイ・サービスセンター）

# まちの様子 広報 topics

※このコーナーは、市内のでき事をご紹介しているコーナーです。広報紙に掲載した写真を無料で差し上げますので、ご希望の方はご連絡ください。

■連絡先 企画財政課企画広報グループ（市役所3階 ☎42～3214）



～雪あかり広場づくり～

▲子どもたちが飾り付けた紙袋ランタンは、火が灯されると、夜のうたみんを幻想的に照らしていました。（2月4日 うたみん）



～みんなで豆まき～

▲園児たちは、新聞を丸めた手作りの豆を、お面をかぶったかわいらしい鬼たちに向かって元気にまきました。（2月3日 保育所）



「毛糸で作った猫」  
小川 トシ子



「フラワーボックス」  
山田 キク

楽生園作品

## 市民のひろば

▽札幌市 菅原 誠さんから	▽東京都 小熊 由美子さんか	▽兵庫県 池本 千吉郎さんか	▽福島県 高橋 幸藏さんか	■ふるさと納税 ▽白老町 遠田 芳子さんから
	由美子さんか	千吉郎さんか	幸藏さんか	遠田 芳子さんから
	現金1万円	現金1万円	現金3万円	現金3万円

ありがとうございます  
じやいします



「早春」  
相原 美智子



「砂時計」  
田中 順子

絵手紙



～普通救命講習会～

▲大切な命を救うため、いざというときに備えて、心肺蘇生法の基本やけがの応急手当の方法などを学びました。(2月16日 楽生園)



～おひな様づくり～

▲子どもたちは、ペンや花柄のおりがみなどを上手に使って、オリジナルのひな人形を作りました。(2月9日 神威児童センター)



～家庭で楽しむ空知の食材～

▲空知各地域のワインやお酒を飲み比べ、おいしい料理と一緒に味わいながら、ひとときを楽しみました。(2月20日 チロルの湯)



～日赤奉仕団交流ゲーム大会～

▲誰でも手軽に楽しめるスカットボールが行われ、高得点が出るとみんなで喜ぶなど笑顔いっぱいの交流会でした。(2月10日 楽生園)

図書館  
だより



☎42～6900

行 事

■赤ちゃんから楽しむおはなし会

▼とき 3月7日(火) 10時30分

▼ところ うたみん

▼内容 絵本のひらきよみ、かみしばいなど

■移動としよかん

▼とき 3月16日(木)

▼ところ 楽生園(14時30分)

▼給食センター(15時45分)

▼市民体育館(16時15分)

■本の宅配サービス

▼図書館まで来られない方のために、月1回、図書館の本を個別にご自宅までお届けします。

▼とき 3月8日(水)

※くわしくは図書館まで問い合わせてください。

読んでみませんか?

『探偵は女手ひとつ』

(深町秋生 著)

山形市で娘と二人暮らしをし

ながら探偵業を営んでいる留美。といつても、その仕事の内容は、高齢者の買い物代行や、農家の手伝いなど、ほとんど便利屋とあっていいようなもの。ところが、ある日、元上司である警察署長から窃盗犯をつきとめて欲しいと言われ…。地方都市に生きる女探偵を描いたサスペンス小説。

『よつつ屋根の下』(大崎梢 著)

勤め先の不祥事隠れいを批判し、地方病院にとばされた父。わけあって夫の赴任先についていけない母。都会暮らしが好きなのに、父を一人にできなくてついていったばく。お母さんを責めないでいいながら、密かに自分を責めていた妹。バラバラになつてしまった親子4人が、たどりついた境地とは?

『殺意の隘路』

(日本推理作家協会 編)

『草花たちの静かな誓い』

(宮本輝 著)

『毛細血管』は増やすが勝ち!

(根来秀行 著)

『瘴』

(伊岡 瞬 著)

『平成釣客伝』(夢枕 獯 著)

『老いては夫を従え』

(柴門ふみ 著)

『広域警察極秘捜査班BUG』

(福田和代 著)